

安全データシート

1. 化学品及び会社情報	
化学品の名称	Cycloheximide
コンポーネント名	
商品コード	CAY社 商品コード:14126
供給者の会社名称	フナコシ株式会社
住所	東京都文京区本郷2-9-7
担当部門	コンプライアンス管理部
電話番号	03-5684-5107
FAX番号	03-5802-5218
推奨用途及び使用上の制限	研究用試薬
整理番号	DEL1520V03 (2024/4/1)
2. 危険有害性の要約(以下、SDSは単一物質としての評価に基づき作成)	
化学品のGHS分類	
健康有害性	急性毒性(経口) 区分1 皮膚腐食性/刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A 生殖細胞変異原性 区分2 生殖毒性 区分1B 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。
GHSラベル要素	
絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H300 飲み込むと生命に危険 H315 皮膚刺激 H319 強い眼刺激 H341 遺伝性疾患のおそれの疑い H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
注意書き	
安全対策	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202) 取扱い後は眼や手をよく洗うこと。(P264) この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270) 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280) 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。(P301+P310) 皮膚に付着した場合、多量の水で洗うこと。(P302+P352) 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。(P308+P313) 口をすすぐこと。(P330) 皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。(P332+P313) 眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。(P337+P313) 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は洗濯をすること。(P362+P364) 施錠して保管すること。(P405)
応急措置	内容物や容器を、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)
保管	
廃棄	
他の危険有害性	
重要な徴候及び想定される非常事態の概要	
3. 組成及び成分情報	

化学物質・混合物の区別	単一製品
化学名又は一般名	シクロヘキシミド<シクロヘキシイミド>
CAS番号	66-81-9
濃度又は濃度範囲	100%
化学式	C15H23NO4
化審法官報公示番号	(4)-295
安衛法官報公示番号	8-(1)-561, 8-(1)-755
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	データなし

以下、該当する単一成分のSDSを記載する。

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	皮膚：発赤、痛み。眼：充血、痛み。経口摂取：下痢、意識喪失。
応急措置をする者の保護	データなし
医師に対する特別な注意事項	ばく露の程度によっては、定期検診を勧める。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類。
使ってはならない消火剤	棒状注水。
特有の危険有害性	火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。消火水は汚染を引き起こすおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立入りを禁止する。漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。低地から離れ、風上に留まる。密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項	下水に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
二次災害の防止策	危険でなければ漏れを止める。プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項	すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。眼、皮膚との接触、飲み込まないこと。粉じんの拡散を防ぐこと。

接触回避
衛生対策 「10. 安定性及び反応性」を参照。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく眼と手を洗うこと。

保管
安全な保管条件 容器を密閉して換気のよい部屋に保管すること。
施錠して保管すること。
安全な容器包装材料 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 未設定
許容濃度(産衛学会) 未設定
許容濃度(ACGIH) 未設定
設備対策 取り扱いの場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具
呼吸用保護具 適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具 適切な保護眼鏡(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)を着用すること。
皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣、保護面を着用すること。必要に応じて個人用呼吸保護具(空气中濃度に応じた粒子用フィルター付マスク)を使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 固体(結晶)
色 無色
臭い データなし
融点/凝固点 115~117°C
沸点又は初留点及び沸騰範囲 データなし
可燃性 データなし
爆発下限界及び上限界/可燃限界 データなし
引火点 データなし
自然発火点 データなし
分解温度 データなし
pH データなし
動粘性率 データなし
溶解度 水:2.1g/100ml(2°C)
n-オクタノール/水分配係数(log値) $\log P_{ow} = 0.55$
蒸気圧 1.89×10^{-14} mmHg(25°C)(推定値)
密度及び/又は相対密度 データなし
相対ガス密度 データなし
粒子特性 データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 加熱すると分解する。
化学的安定性 法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる。
危険有害反応可能性 加熱すると分解し、窒素酸化物を含む有毒で腐食性のヒュームを生じる。
避けるべき条件 加熱
混触危険物質 データなし
使用、保管、加熱の結果生じる危険有害な分解生成物 窒素酸化物を含む有毒で腐食性のヒューム
その他

11. 有害性情報

急性毒性

経口	ラットの経口LD50 = 2mg/kg (RTECS (2004)、HSDB (2002))と3.7mg/kg (SITTIG 4th (2002))のうち、毒性の強い値 (LD50 = 2mg/kg)を採用し区分1とした。
経皮	データなし
吸入	データなし
皮膚腐食性／刺激性	ウサギにおけるStandard Draize Testにおいて”Moderate (中程度)”の刺激があること (RTECS (2004))、ヒトの皮膚を刺激するとの記述がある (ICSC (J) (1997)、HSDB (2002)、SITTIG 4th (2002)、HSFS (1999))ことから、区分2とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	政府による分類では以下の理由により区分2A-2Bであるが、NITEにおいて区分2Aとした。 ヒトの眼を刺激するとの記述がある (ICSC (J) (1997)、SITTIG 4th (2002)、HSFS (1999))ことから、区分2A-2Bとした。
呼吸器感受性	データなし
皮膚感受性	データなし
生殖細胞変異原性	マウス骨髄小核試験で陽性 (RTECS (2004))から区分2とした。なお、in vitro 遺伝毒性試験のAmes試験では陰性、マウスリンフォーマ試験では陽性と報告されている (RTECS (2004))。
発がん性	データなし
生殖毒性	妊娠ラット/マウスに対し、胚吸収、胎児致死、多肢症等の骨格異常がみられたこと (Catalogue of Teratogenic agent (2004)、RTECS (2004))、EU リスク警句でR61カテゴリー2であること、ならびにCalifornia EPAProp65 (2006)でdevelopmentalと記載されていることから、区分1Bとした。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	ラット、サル、イヌに対する経口投与実験により、唾液分泌過剰や下痢、振戦を伴う一時的な中枢神経の興奮等の症状がみられたとの報告はある (HSDB (2002))が、投与量が不明であることなどデータが不足しているため、分類できないとした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	データなし
水生環境有害性 長期(慢性)	データなし
生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	本品を廃棄する際には、国、都道府県並びにその地方の法規、条例に従うこと。廃棄処理中に危険が及ばないように十分注意すること。
汚染容器及び包装	関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	IMOの規定に従う。
UN No.	2588
Proper Shipping Name	PESTICIDE, SOLID, TOXIC, N.O.S.
Class	6.1
Sub Risk	
Packing Group	I
Marine Pollutant	Not Applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code.	Not Applicable
航空規制情報	ICAO/IATAの規定に従う。
UN No.	2588

Proper Shipping Name	PESTICIDE, SOLID, TOXIC, N.O.S.
Class	6.1
Sub Risk	
Packing Group	I
国内規制	
陸上規制情報	該当しない。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
国連番号	2588
品名	その他の殺虫殺菌剤類(固体)(毒性のもの)(他に品名が明示されているものを除く。)
国連分類	6.1
副次危険	
容器等級	I
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及び	非該当
IBCコードによるばら積み輸送	
される液体物質	
航空規制情報	航空法の規定に従う。
国連番号	2588
品名	その他の殺虫殺菌剤類(固体)(毒性のもの)(他に品名が明示されているものを除く。)
国連分類	6.1
副次危険	
等級	I
特別の安全対策	
緊急時応急措置指針番号	151

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法	劇物(法第2条別表第2)【27 シクロヘキシミド】 シクロヘキシミド<シクロヘキシイミド> 原体(工業用純品) 劇物(指定令第2条)【40 シクロヘキシミドを含有する製剤】 シクロヘキシミド<シクロヘキシイミド> 含製剤。0. 2%以下を含有するものを除く
労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号~第2号別表第9)【第232号の2 シクロヘキシミド】 シクロヘキシミド<シクロヘキシイミド> 含有する製剤その他の物。ただし、含有量が0. 1重量%未満のものを除く。(施行令第18条の2第2号、安衛則第34条の2別表第2) 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号~第2号別表第9)【第232号の2 シクロヘキシミド】 シクロヘキシミド<シクロヘキシイミド> 含有する製剤その他の物。ただし、含有量が0. 3重量%未満のものを除く。また、運搬中及び貯蔵中において固体以外の状態にならず、かつ、粉状にならない物(次の各号のいずれかに該当するものを除く。)を除く。1号 令別表第1に掲げる危険物 2号 危険物以外の可燃性の物等爆発又は火災の原因となるおそれのある物 3号 酸化カルシウム、水酸化ナトリウム等を含有する製剤その他の物であつて皮膚に対して腐食の危険を生ずるもの(施行令第18条第2号、安衛則第30条別表第2)
航空法	毒物類・毒物(施行規則第194条危険物告示別表第1)【【国連番号】2588 殺虫殺菌剤類(固体)(毒性のもの)】 他に品名が明示されているものを除く
船舶安全法	毒物類・毒物(危規則第3条危険物告示別表第1)【【国連番号】2588 その他の殺虫殺菌剤類(固体)(毒性のもの)】

他に品名が明示されているものを除く

16. その他の情報

参考文献

経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス
日本ケミカルデータベース ezCRIC+
安全衛生情報センター GHS対応モデルSDS
国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版
化学物質総合情報提供システム(CHRIP)

その他

- ◆危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ◆本データシートは情報を提供するもので、記載内容を保証するものではありません。
- ◆表記の試験研究用試薬以外に本データシートを適用しないで下さい。
- ◆輸送中、保管中、廃棄後も含めて、内容物や容器が、製品知識を有しない者の手に触れぬよう、厳重に注意して下さい。